

# 復興だより

～未来につなげるうつくしま～

復興だよりは、県中地域の復興・再生への活動の一部をご紹介します。  
復興だよりを含む復興・再生活動情報は、当事務所のホームページからもご覧いただけます。  
今回は、前号(国道288号船引バイパス)に引き続き、当事務所管内の「ふくしま復興再生道路」に位置づけられている道路の情報を掲載します。

## 復興に関する情報

### ふくしま復興再生道路とは (前号のおさらい)

本県では、東京電力(株)福島第一原子力発電所事故により避難指示が出された区域の復興を周辺地域から強力に支援するため、基幹的な道路(高速道路、直轄国道(※1)など。)に囲まれる範囲「復興に向けた戦略的道路整備のエリア」にある主要な8路線を、おおむね10年間で整備の概成を目指す「ふくしま復興再生道路」と位置づけ、事業を進めています。

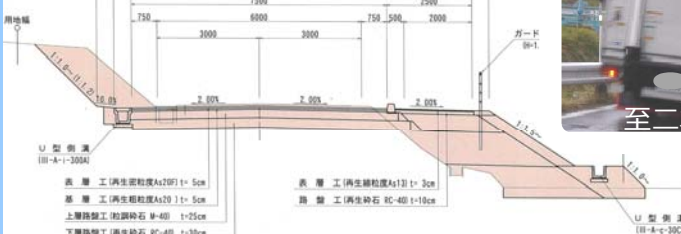
このうち当事務所管内では、国道288号船引バイパス、国道349号新館工区、県道吉まだたきねひろせ間田滝根線広瀬工区の3箇所の整備を進めています。

※1 直轄国道・・・国が直接管理している国道。福島県内では国道4号、国道6号、国道13号、国道49号。



📍 : 写真撮影位置

### 【標準横断面図】



### 【現道状況】



### 【一部完成状況】

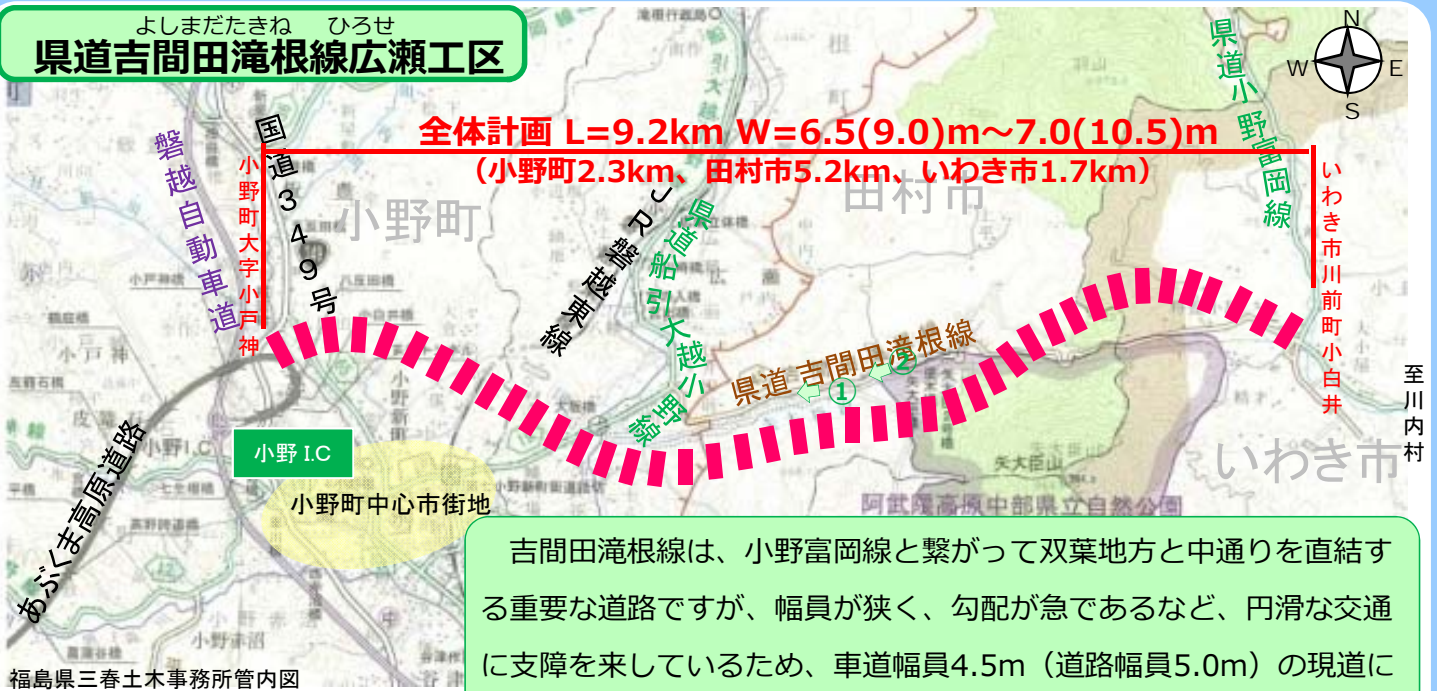


裏面につづく

田村市船引町新館地内のこの区間は、通学路に指定されていますが、歩道が整備されていませんでしたので、車両と歩行者が安全に通行できるよう、車道幅員5.5m歩道無し(道路幅員6.5m)の道路を車道幅員6.0m歩道幅員2.5m(道路幅員10.0m)に拡幅する工事をしています。

昨年7月末に一部区間が完成しました。残りの区間も**早期供用開始**を目指して事業を進めています。

よしまだたきね ひろせ  
**県道吉間田滝根線広瀬工区**



📍: 写真撮影位置

吉間田滝根線は、小野富岡線と繋がって双葉地方と中通りを直結する重要な道路ですが、幅員が狭く、勾配が急であるなど、円滑な交通に支障を来しているため、車道幅員4.5m（道路幅員5.0m）の現道に対し、車道幅員6.5m（道路幅員9.0m）の道路を整備します。

※ 自動車専用道路の区間（あぶくま高原道路から船引大越小野線の間）は車道幅員7.0m（道路幅員10.5m）

【現道状況】

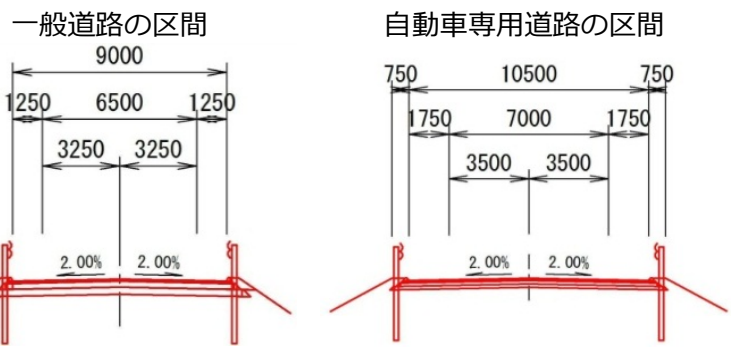


平成24年度から事業に着手し、今年度（平成26年度）は地質調査、トンネル詳細設計、橋梁予備設計などを実施しました。

引き続き**平成30年代前半の供用**を目指して、調査・設計、用地買収・物件補償を進めていきます。

国道288号船引バイパスについては、前号を見てね！

【標準横断図】



【復興だよりに関する御意見・お問い合わせ先】

福島県県中建設事務所 企画管理部 企画調査課

〒963-8005 郡山市清水台1-6-21山相郡山ビル8階 TEL 024-935-1449

E-mail : kentuu.ken@pref.fukushima.lg.jp

HPアドレス : <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41320a/>

